

〈研究ノート〉

世界市場における「制度設定者のレント」をめぐる闘争と「多様な資本主義」

杉崎 京太

1. はじめに
2. 「制度設定者のレント」をめぐる闘争と世界経済における「多様な資本主義」
3. 小 括 —「多様な資本主義」から「多様な国家商品」へ

1. はじめに

完全市場における市場競争は、「プレイヤーズ・レント」を最小化するのに対し、不完全市場は、「プレイヤーズ・レント」を増加させる。しかし、このような市場観は、市場を創設し管理する経済主体が獲得する「クリエイターズ・レント」の存在を閑却してきた。新自由主義改革のもとで、国境を越えた、あるいは一国内の新規市場の開設が自由化される。(杉崎、2007)

2. 「制度設定者のレント」をめぐる闘争と世界経済における「多様な資本主義」

命題1 「世界市場・国際商業・国家」の「三層」をわれわれは「GCES 構造」(“Global Capital, Exchanges, States-Structure” とするが、そこでの「制度設定者のレント」をめぐる闘争は、世界システムにおける中心・周辺関係を成立させる。

「世界市場」とは「資本の世界性」すなわち、国境を越えて世界を自由に移動し利潤の最大化を追求する資本の行動が保障される場としての市場制度で

ある。世界市場における「制度設定者のレント」をめぐる闘争は、資本の移動の自由を保障する通貨制度の設計と、それを支える資本市場の制度設定においてなされるが、その闘争（対立と協商）は、それ自体として独立しているのではなく、国際商業に関連する多様な市場機能が中心的金融センターに集積されることで、互いに結節しており、「世界性」を確保するうえで制度の共有が優先されるため、対立よりも協調の形態をとる場合が多い。しかし、排除という形態もある。

命題2 世界システムにおける中心・周辺関係は、不均等な発展を通じて資本主義の多様な展開を生みだす。

「国際商業」は、国民経済間の取引を行う多様な市場によって構成される。これらの市場は、国民経済と国民経済の間を資本環節、貿易環節、労働移動によって結節し、国際分業関係を形成するが、「制度設定者のレント」をもつ中心部と、それから排除された周辺部の間に、中心・周辺関係が形成される。

命題3 「世界市場・国際商業・国家」の「三層」(GCES 構造)における「制度設定者のレント」をめぐる闘争が生み出した資本主義は、それぞれの国家によって統括される。

多様な資本主義は、資本移動の「世界性」と国民国家的統合との間にある矛盾の発現形態により、その多様な形態を生みだす。資本の世界性は、中心・周辺の位置関係を規定する重要な要因となる。また、資本主義への移行過程における国民国家形成のあり方が、当該国の資本主義発展の初期条件を決定する。「三層」における世界市場と国民国家の関係は、世界商業を通じて調整されることになるが、それ自体は矛盾をはらむことになる、資本主義国家は、国家内の闘争を統轄して「国民的利益」を体現することになるが、これは労働力商品化の矛盾を内包しているためにはかならない。他方で、国民国家的制約から解放された「資本の世界性」は、自由投資の選択可能性を追求して独自の制度設計を行おうとするからである。両者の対立が、多様な資本主義を生み出す原因となる。

命題4 「世界市場・国際商業・国家」の「三層」(GCES 構造)における「制度設定者のレント」をめぐる闘争が生み出した資本主義は、国内社会構成体における闘争を緩和する諸装置の歴史的「経路依存性」により、多様な資本主義を展開させる。

「労働力商品の無理」を内在させることで、資本主義はその内部に「制度設定者のレント」をめぐる闘争を内包する。これに対して、国家は一方的に抑圧するのではなく、国内の闘争と対立を緩和するシステムを構築する。そのひとつとして福祉国家もあるが、それらの装置のありかたそのものにおいて、多様な資本主義が形成される。自由放任のもとで、市場の原則に委ねるいわゆる「小さな政府」から、高福祉高負担の原則により、国家的共同性を強めて相互扶助を行うことで、雇用をめぐる対立を緩和する「大きな政府」に至るまで、多様な形態が創出される。

命題5 国家により統轄された「多様な資本主義」は、世界市場における「制度の同質化運動」の進展に伴い、「統治の多様性」から世界市場における「商品としての国家の多様性」へと転化する。

グローバル化の過程で制度の同質化がすすむことで、多様な資本主義は、統一した指標により閲覧可能な売買の対象となった。世界市場の拡大とそこに参加するプレイヤーの巨大化、さらには金融技術の革新に伴い、多様な資本主義は、国家パッケージとして世界市場において商品化されることになった。そこでは、商品としての国家＝国家商品が多様なパッケージとして存在し、市場のプレイヤーの投資対象として吟味されることになる。

4. 小 括——「多様な資本主義」から「多様な国家商品」へ

GCES 構造のもとで多様な資本主義が形成されるが、世界的資本市場のもとでは、多様な「商品としての国家＝国家商品」へと転化する。翻弄される小国が、地域統合を求める理由もそこにある。

参考文献

- 青才高志 (1990)『利潤論の展開—概念と機構—』時潮社。
- 石崎昭彦 (1990)『日米経済の逆転』東京大学出版会。
- 伊藤誠 (2006)『幻滅の資本主義』大月書店。
- 伊藤誠 (1989)『資本主義経済の理論』岩波書店。
- 稲富信博 (2000)『イギリス資本市場の形成と機構』九州大学出版会。
- 宇野弘蔵 (1962)『経済学方法論』東京大学出版会。
- 青木昌彦 (1995)『経済システムの進化と多元性—比較制度分析序説—』東洋経済新報社。
- 青木昌彦 / 奥野正寛編 (1996)『経済システムの比較制度分析』東京大学出版会。
- 大内力 (1970)『国家独占資本主義』東京大学出版会。
- 大内力 (1983)『国家独占資本主義・破綻の構造』お茶の水書房。
- 大内力 (1991)『世界経済論』東京大学出版会。
- 小幡道昭 (1988)『価値論の展開 無規律性・階級性・歴史性』東京大学出版会。
- 加藤栄一 (1979)「組織資本主義論と現代資本主義論」『経済評論』1979年7月号。
- 加藤栄一 (2006)『現代資本主義と福祉国家』ミネルヴァ書房。
- 金子勝、『市場と制度の経済学』
- 河合正弘 (1994)『国際金融論』東京大学出版会。
- 河村哲二 (1996)『制度と組織の経済学』日本評論社。
- 工藤章 (1999)『20世紀ドイツ資本主義』東京大学出版会。
- 菅原陽心 (1997)『商業資本と市場重層化』御茶ノ水書房。
- 杉崎京太 (1996)「鉄鋼業の盛衰」、湯沢威編『イギリス経済史』有斐閣。
- 杉崎京太 (1998)、(1999)、(2000)、(2001)、(2002)、(2003)、(2004)、(2005)、(2006-c)、(2007)、(2008-c)、(2009-c)、(2010-c)、(2011)、(2012)、(2013)。「研究ノート グローバリゼーションの今日的意味をめぐって (1)、(2)、(39)、(4)、(5)、(6)、(7)、(8)、(9)、(10)、(11)、(12)、(13)、(14)、(15)、(16)」津田塾大学『国際研究所報』第33、34、35、36、37、38、39、40、41、42、43、44、45、46、47、48号。
- 杉崎京太 (2006-a)「欧州統合下のFDIの展開——「神聖ならざる三位一体」から「歪んだ四面体」の溶解へ——」津田塾大学『国際関係学研究』第32号。
- 杉崎京太 (2006-b)「研究ノート「グローバリゼーション」と欧州統合の現段階——市場の流動化と社会的規制をめぐって——」津田塾大学国際研究所『総合研究』第4号。
- 杉崎京太 (2007)「景気循環の収斂と乖離の基礎過程——グローバル化と欧州統合の現段階——」、小川英治編『EUスタディーズ2 経済統合』勁草書房。
- 杉崎京太 (2008-a)「〈研究ノート〉グローバル化と『制度設定者のレント』をめぐる諸問題—いくつかの命題をめぐって—」『津田塾大学紀要』第40号。
- 杉崎京太 (2008-b) “Convergence and Divergence of Business Cycles in European Integration: Reconsidering

the Meaning of ‘Economic Integration’ in the Context of Globalisation”, 津田塾大学『国際関係学研究』No.34。

杉崎京太 (2009-a) 「〈研究ノート〉『制度設定者のレント』をめぐる一考察—『内部労働市場論』に関するいくつかの命題をめぐる—」『津田塾大学紀要』第41号、(pp.135-144)。

杉崎京太 (2009-b) 「『大転換』再考—『溶解する四面体』モデルとの関連で—」津田塾大学『国際関係学研究』No.35。

杉崎京太 (2010-a) 「〈研究ノート〉グローバル資本主義と『制度設定者のレント』—資本主義と制度問題に関するいくつかの命題—」『津田塾大学紀要』第42号。

杉崎京太 (2010-b) 「欧州通貨統合と『大西洋回廊』の構築—ドル・ユーロ連結「対環節」の不安定性をめぐる—」津田塾大学『国際関係学研究』No.36。

Takamoto Sugisaki, 〈Research Note〉 A “Dissolving Tetrahedron” Model and the “Libsyceti” Model in the Global Financial Crisis: The Market Creator’s Rent in the EU” 津田塾大学『国際関係学研究』2011年3月、No.37 (pp.1-8)。

杉崎京太 (2011) 「〈研究ノート〉 制度転換における『制度設定者のレント』をめぐる一制度としての資本主義の体系に関するいくつかの命題—」2011年3月『津田塾大学紀要』第43号、(pp.141—149)。

杉崎京太 (2012) 「〈研究ノート〉 世界市場における『制度設定者のレント』をめぐる—資本主義における「制度設定者のレント」2012年3月『津田塾大学紀要』第44号、(pp.69-75)。

杉崎京太 (2013-a) 「〈研究ノート〉 贈与における『制度設定者のレント』をめぐる一制度としての資本主義の体系に関するいくつかの命題—」2013年3月『津田塾大学紀要』第45号、(pp.141—149)。

杉崎京太 (2013-b) 「〈研究ノート〉 貨幣の暴力をめぐるの一考察」2013年3月『津田塾大学総合研究』第6号、(pp.114-130)。

鈴木鴻一郎編 (1960、1962) 『経済学原理 上下』東京大学出版会。

佐美光彦 (1994) 『世界大恐慌』御茶ノ水書房。

武井邦夫 (1972) 『利子生み資本の理論』時潮社。

立石剛 (2000) 『米国経済再生と通商政策』同文館。

玉田美治 (2006) 『フランス資本主義』桜井書店。

戸原四郎 (2006) 『ドイツ資本主義』桜井書店。

高山与志子 (2001) 『レイバー・デバイド 中流崩壊』日本経済新聞社。

中村泰治 (2005) 『恐慌と不況』御茶ノ水書房。

中山弘正 (2003) 『現代の世界経済』岩波書店。

馬場宏二 (1986) 『富裕化と金融資本』ミネルヴァ書房。

馬場宏二 (2005) 『もう一つの経済学 批判と好奇心』御茶の水書房。

日高晋 (1972) 『商業資本の理論』時潮社。

村上泰亮 (1992) 『反古典の政治経済学 上下』中央公論社。

百瀬宏 (1988) 『小国—歴史に見る理念と現実—』岩波書店。

山口重克 (1998) 『商業資本論の諸問題』御茶ノ水書房。

山口重克編 (2004) 『新版 市場経済 歴史・思想・現在』名古屋大学出版会。

湯沢威編 (1996) 『イギリス経済史』有斐閣。

Deutsche Bundesbank *Monthly Report*.

Deutsche Bundesbank *International Capital Links*.

England Bank *Monthly Report*.

U.K. HM Treasury, *UK Membership of the Single Currency: An assessment of the five tests* (HM Treasury, Cm5776, 2003)

Department of Commerce, U.S. *Survey of Current Business*. Anderson J. (1999) *German Unification and the Union of Europe*, Cambridge U.P., Cambridge.

Barbour, P. ed. (1996) *The European Union Handbook*, Fitzroy Dearborn Publishers, Chicago.

Barrell, R. and Pain, N. (1999) *Innovation, Investment and the Diffusion of Technology in Europe*, Cambridge University Press, Cambridge.

Bergasten, F. et al. (2005) *The United States and the World Economy*, Washington D.C. IIE.

Bhagwati, Jagdish, *In Defense of Globalization*, (Oxford University Press.) ジャグディッシュ・バグワティ 著、鈴木主悦・桃井緑美子訳『グローバリゼーションを擁護する』日本経済新聞社。

Bishop, M. and Kay, J. (1993) *European Mergers and Merger Policy*, Oxford U. P., Oxford.

Bloomfield Jr., James A. (2002) *Global Markets and National Interests: The new geopolitics of energy, capital and formation*, The CSIS Press, Washington.

Buckley, P.J. (1995) *Foreign Direct Investment and Multinational Enterprises*, Macmillan, London.

Burrows, R. & Loader B. ed. (1994) *Towards a Post-Fordist Welfare State?* London, Routledge.

Burton, F., Yamin, M. and Young, S. (1996) *International Business and Europe in Transition*, Macmillan, London.

Buxton, T., Chapman, P. and Temple, P. (1994) *Britain's Economic Performance*, Routledge, London.

Cadot, O. Gabel, H.L. Story J. and Webber, D. (1996) *European Casebook on industrial and Trade Policy*, Prentice Hall, London.

Chisholm, M. (1995) *Britain on the edge of Europe*, Routledge, London.

Cochrane, A. & Clarke J. ed. (1993) *Comparing Welfare States: Britain in International Context*, The Open University, Sage Publications.

Cool, K., Neven, D.J. and Walter, I. (1992) *European Industrial Restructuring in the 1990s*, Macmillan, London.

Crawford, M. (1993) *One Money for Europe?*, Macmillan, London.

Crompton, Rosemary (1998) *Class and Stratification*, 2nd ed. Cambridge, Polity Press.

- Dent, C.M. (1997) *The European Economy: The Global Context*, Routledge, London.
- Dicker, P. (1998) *Global Shift: Transforming the World Economy, Third Edition*, London, Paul Chapman Publishing.
- Dobson, A.P. (1995) *Anglo-American Relations in the Twentieth Century*, London, Routledge.
- Doremus, P.N., Keller, W.M., Pauly, L.W. and Reich, S. (1998) *The Myth of the Global Corporation*, Princeton Univ. Press.
- Dow, C. (1998) *Major Recessions*. Oxford U.P..
- Dunnig, J.H. ed. (1997) *Governments, Globalization, and International Business*, Oxford University Press, Oxford.
- Dunning, J. H. (1993) *Multinational Enterprise and the Global Economy*, Addison-Wesley, Wokingham.
- Dyson, K. & Featherstone, K. (2003) *The Road to Maastricht*, Oxford U.P.
- Esping-Andersen, Gosta (1990) *The Three Worlds of Welfare Capitalism*, Cambridge, Polity Press.
- European Commission (1998) *The Competitiveness of European Industry 1998 Report*, Luxembourg.
- European Commission (1999) *European Union Direct Investment Yearbook 1998: Analytical Aspects*, Luxembourg.
- European Commission (1999) *Panorama, 1998*, Luxembourg.
- Felstead, A. and Jewson, N. (1999) *Global Trends in Flexible Labour*, Macmillan, London.
- Friedman, T.L. (2005) *The World Is Flat: A Brief History of the Twentieth Century. Updated and Expanded Edition*.
- Friedman, T.L. (2005) *The World Is Flat: A Brief History of the Twentieth Century. Updated and Expanded Edition*. 伏見威善訳『フラット化する世界 経済の大転換と人間の未来 上下』日本経済新聞社。
- Fynes, B. and Ennis, S. (1997) *Competing from the Periphery: Core Issues in International Business*, The Dryden Press, London.
- George V. & Wilding P. (1999) *British Society and Social Welfare*, London, Macmillan.
- George, S. (1998) *An Awkward Partner: Britain in the European Community, Third ed.* Oxford University Press.
- Gilpin, R. (2000) *The Challenge of Global Capitalism: The world economy in the 21st century*, Princeton University Press, 古城佳子訳『グローバル資本主義 危機か繁栄か』東洋経済新報社。
- Goodman, A., Johnson, P. & Webb, S. (1997) *Inequality in the UK*, Oxford Univ. Press.
- Grauwe, P.de (1992) *The Economics of Monetary Integration*, Oxford U.P., Oxford. 金俊昊訳『通貨統合の経済学』文真堂、1995年。
- Grauwe, P.de (1992) *The Economics of Monetary Integration*, Oxford U.P., Oxford.
- Gros, d. & Thygesen, N. (1998) *European Monetary Integration, 2nd ed.* Longman.
- Hardt, M. & Negri, A. (2000) *Empire*, Harvard University Press.

- Held,D.,McGrew,A. Goldblatt,D. & Perraton, J. (1999) *Global Transformations: Politics Economics and Culture*. 古城利明・臼井久和・滝田賢治・星野智訳『グローバル・トランスフォーメーションズ 政治・経済・文化』中央大学出版部。
- Hertz, Noreena (2001) *The Silent Takeover: Global Capitalism and the Death of Democracy*, The Free Press, NY.
- INSEE (1997) *Tableaux de l'Économie Française 21e édition*.
- James, H. (2001) *The End of Globalization: Lessons from Great Depression*, Harvard University Press, 高遠裕子訳『グローバリゼーションの終焉』日本経済新聞社。
- Joint, P, Courbon, J.P., Pauline, M. et Viau, J.-C. (1992) *La Géographie de l'Europe des 12*, Nathan, Paris.
- Joseph Rowntree Foundation (1995) *Inquiry into Income and Wealth, Vol.1*, York, Joseph Rowntree Foundation.
- Kahler, M. (1998) *Capital Flows and Financial Crisis*, Manchester Univ. Press.
- Karl Polanyi, *Great Transformation*, 1957. 吉沢英成・野口健彦・長尾史郎・杉村芳美訳『大転換』東洋経済新報社、1975 年。
- Keasey, K., Thompson, S. and Wright, M. eds. (1997) *Corporate Governance*, Oxford Univ. Press.
- Kenen, P.B. (1995) *Economic and Monetary Union in Europe*, Cambridge U.P., Cambridge.
- Kindleberger, C.P. (1987) *International Capital Movements*. Cambridge U.P. 長谷川聰哲『国際資本移動論』多賀出版、1991 年。
- Krugman, P. (1999) *The Return of Depression Economics*, New York, W.W. Norton & Company.
- Marais,Hein(1998) *South Africa: Limits to Change: The Political Economy of Transformation*, UCT Press(Pty) Ltd.
- Milner, H. (1989) *Sweden: Social Democracy in Practice*, Oxford University Press.
- Mundell,R.A. (1961) "A theory of optimum currency policy areas". *AER* 51 (September).
- Nicolas Crafts and Gianni Toniolo, eds. (1996) *Economic Growth in Europe since 1945*, Cambridge U.P..
- Niehans,J., (1984) *International Monetary Economics*,. The John Hopkins University Press. 天野明弘・井川一宏・出井文男訳『国際金融のマクロ経済学』東京大学出版会、1986 年。
- Nye Jr.,J.S. (2002) *The Paradox of American Power: Why the World's only superpower can't go it alone*, Oxford University Press.
- O'Connor, J., Orloff, A. H. & Shaver, S. (1999) *States, Markets, Families: Gender Liberalism and Social Policy in Australia, Canada, Great Britain and the United States*, Cambridge University Press.
- Oliver de Bandt, Heinz Hermann, Giuseppe Parigi eds., *Convergence or Divergence in Europe? : Growth and Business Cycles in France and Germany and Italy* (Springer, 2006)
- Oppenheim, C. & Harker, L. (1996) *Poverty: the facts*, London, Child Poverty Action Group.
- Ovendale, R. (1998) *Anglo-American Relations in the Twentieth Century*, London, Macmillan.

- Pelkamns, J. (1997) *European Integration*, Pearson Education. 田中素香訳『EU 経済統合 深化と拡大の総合分析』文真堂、2004 年。
- Pierson, C. (1998) *Beyond the Welfare State*, 2nd ed., Cambridge, Polity Press.
- Reich, R.B. (1991) *The Works of Nations: preparing Ourselves for 21st-Century Capitalism*. 中谷巖訳『ザ・ワークス・オブ・ネーションズ 21 世紀資本主義のイメージ』ダイヤモンド社。
- Sassen, S. (1998) *Globalization and Its Discontents*, New York, The New Press.
- Standing, G. (1999) *Global Labour Flexibility*, Macmillan, London.
- Stiglitz, J.E. (2002) *Globalization and Its Discontents*, New York, W.W.Norton & Company 鈴木主悦訳『世界を不幸にしたグローバリズムの正体』徳間書店。
- Tindale, S. (1996) *The State and the Nations*, London, IPP.
- UNCTAD (1996) *Transnational Corporations and World Development*, ITP, London.
- Wallace, C. D. and Kline, J. M. (1992) *EC 92 and Changing Global Investment Patterns*. Centre for Strategic and International Studies, Washington DC.
- Yergin, D. & Stanislaw, J. 1998, *The Commanding Heights: The Battle for the World economy*, A Touchstone Books, N.Y.. 山岡洋一訳『市場対国家』市場対国家(上)(下)』日本経済新聞社。